

たきのうえ を思う

アメリカ合衆国テキサス州
サンアントニオ市在住

スミス阿部公子さん



高校時代の友人から、この秋、滝上に
里帰りしている間、図書館へテキサス州
の歴史、文化、自然など一年間を通じて
写真で紹介する私の本『365 days of
Texas』を寄贈するよう頼まれ、図書館
に持参した際、この随筆を書かないかと
声をかけられたので、書かせていただく
ことにしました。



私の「たきのうえを思う」気持ちほと
ても深く強い。自然が美しい静かな田舎
の滝上が私の故郷であることをとても幸
運だと心から思っているからです。人は、
出生によって、両親、人種、出生地、国
籍が運命化される。私が滝上に生まれ育
った18年間は、私の今までの人生の中
で、最も貴重な時期だと言える。私の故
郷、滝上への望郷は、私の心の中にいつ
も存在している。そして、滝上という美
しい故郷がある私は、帰郷するたびに何
と幸運な一人だろうと思わずにはいら
れない。私は、世界中どこへ行っても滝
上で生まれた日本人として誇りを持って、
歩んでいる。

平成27年と28年に四国八十八ヶ所
遍路ひとり歩きをして、四国から開拓者
として滝上に移住してきた先祖に改めて
感謝の気持ちが湧きました。温暖で年中
野菜、果物が栽食でき、とても住みやす
い四国から北の国・滝上に移住した先祖
の難行苦行の開拓地の生活、そして厳し
く長い冬、現在では想像できない苛酷な
生活を思うと、涙が止まらず、ただ私は
歩き続けました。転んでもすぐ起き上が

り、疲れきった足を引きずって歩き続け、
1,200 km 終了できたのは滝上を
開拓し続けた先祖への尊重でした。

滝上の素晴らしい風景、美味しい農産
物、ふるさとである暖かさが、私を導き
続ける。アメリカの小説家ヘミングウェイ
(Hemingway) が度々モヒート
(Mojito) を飲み、1942年の開店以
来、モヒートカクテルの発祥の地である
と主張しているキューバの首都ハバナの
レストランバーラボデグイタデルメ
ディオ (La Bodeguita del medio) で
私はモヒートを飲みながら、たきのうえ
を思いました。滝上の香りの強いハッカ
を使ったカクテルはきつと素晴らしい、
美味しいモヒートができるだろうと。



海外生活46年間、私は毎年帰郷を欠
かせたことはない。最後の交通機関であ
るバスから下車して、母が住居する私の
育った家へ向かって歩き始め、家の手前
の橋の上からサクルー川を眺めると、懐
かしさで胸がいっぱいになる。川は爽や
かな流れの音で、いつも私の帰郷を変わ
りなく歓迎してくれる。

